



第2回 ヘルン研究会

日時

2012年2月29日(水)14:00~15:30

第6講義室

報告者

栗林裕子

(本学図書館司書・ヘルン文庫担当)

テーマ

最近のラフォカディオ・ハーン関連の各地の活動について

なお、第3回ヘルン研究会は以下の予定で行なわれます。皆様ふるってご参加ください。
小泉先生を囲んだ懇親会も予定しております。

日時: 2012年3月26日(月)14:00~15:30 第6講義室

講演者: 小泉凡(鳥根県立大学短期大学部教授・小泉八雲の曾孫)

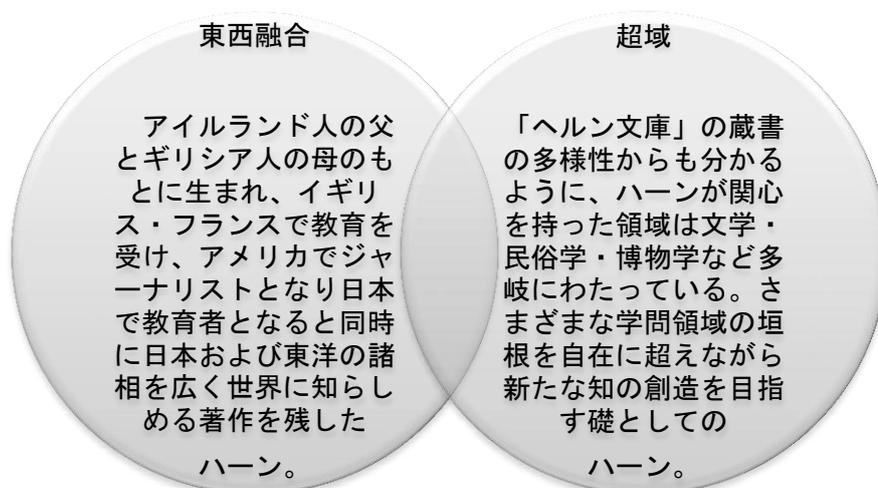
テーマ: 小泉八雲を現代に生かす

お問い合わせは担当中島(toshie@hmt.u-toyama.ac.jp)まで

富山大学人文学部ヘルン・プロジェクト活動草案

目的：本学の理念と目標でも言及されているように、ラフカディオ・ハーン（小泉八雲）の蔵書 2500 余冊や手稿類および関連書籍を蔵する本学図書館所蔵「ヘルン文庫」は、「知の東西融合」の象徴的な存在であるといえる。この「ヘルン文庫」を学内外に広く紹介し、新たなる知の融合と創造に向けてその可能性を探るため、人文学部有志教員が発起人となって「ヘルン・プロジェクト」を立ち上げることになった。

概念図：



第1回 ヘルン研究会は以下の要領で行なわれました。

日時:2012年1月25日(水)16:50~18:20

場所:富山大学人文学部第6講義室

講演者:村井文夫(富山大学人文学部教授)

テーマ:ラフカディオ・ハーン研究とヘルン文庫活用の可能性

ヘルン文庫の概要とラフカディオ・ハーンの生涯のうち、出生からニュー・オールリズ時代までの知的遍歴について主にお話しいただき、研究可能性のあるテーマについてさまざまな示唆をいただきました。降雪にも関わらず学内外から多数のご参加をいただき、講演後の質疑も活発に行なわれました。ご支持・ご参加いただいた皆様に御礼申し上げます。なお、ハーンの日本時代の知的遍歴については、来年度早い時期に村井先生に再びご講演をお願いする予定です。